

東京教区「同和」協議会 主催

2022年度 第1回 部落問題基礎講座

テーマ：『部落の歴史と親鸞の生きた時代』

来年は「立教開宗八百年」という節目の年として慶讃法要も予定されています。当然のことながら「浄土の真宗は証道いま盛なり」と断言された真宗の教えとは何だったのかを確かめることが大事なこととなります。同時に水平社創立以来問われ続けていることとしての「是梅陀羅」問題に取り組む姿勢も問われています。

東京教区「同和」協議会ではこの10数年来、中世「賤民」について学んできましたが、その目的は当時の社会において差別・排除された人びととはどんな人びとだったのか、そして親鸞は彼らをどのように認識していたのかを学び、親鸞が確信した真宗を確かめることにあります。それは現在の部落差別問題に向き合う私たちの真宗理解を問い直し、部落差別を克服する真宗を見出すためです。

今回の基礎講座で講義をお願いした上杉先生は、部落差別を克服するために被差別部落の歴史を研究され、大学での部落史の講義と学外での講演や出版活動を続けてこられました。その研究のなかで、部落の起源は江戸時代の身分制度によるものではなく、中世の被差別民・賤民の存在にまで遡るものであるとされています。まさしく親鸞の生きた時代を含んで、さらに100年ほど前にまで至ります。この時代の史料を丹念に検討され、被差別民・賤民と社会の関係を研究されてきた上杉先生の講義をお聞きして、親鸞が向き合った社会と人びとについて学び、真宗の教えが持っていた意味を確かめなおしたいと思います。

日 時 2022年8月10日（水）14：00～

会 場 東本願寺「真宗会館」及び「Zoom」配信

講 師 上杉 聰 氏（元大阪市立大学教授、現じんけん^{すこら}SCHOLAR共同代表）

講 題 「部落の歴史からみた親鸞聖人の生きた時代とその教え」

参 加 費 1,000円（ご納入方法は裏面をご覧ください。）

備 考 ①原則、リモート（ZOOM配信）での参加をお願いしておりますが、来館での参加を希望される場合、来館者数の定員に限りがありますので、事前にご相談ください。

②お申込み方法及び参加費納入方法につきましては裏面をご覧ください。

日 程

- 13 : 30 Zoom アクセス受付開始
- 14 : 00 開 会
真宗宗歌斉唱
東京教区教化委員長挨拶（藤田教務所長）
「同和」協議会会長挨拶（高口 喜美子氏）
- 14 : 10 講 義（上杉 聰 氏 元大阪市立大学教授、現じんけん SCHOLA 共同代表）
適宜休憩
- 15 : 50 質疑応答
- 17 : 10 閉 会
「同和」協議会副会長挨拶（前田 祐真 氏）
恩徳讃斉唱

【参加申込・参加費のご納金について】

第1回部落問題基礎講座への参加申込及び研修冥加金のご納金はすべてオンラインにて受付いたします。

なお、納金方法についてはクレジット払い、銀行振り込み、コンビニ払いをご選択いただけます。

参加のお申込みは、パソコン又はスマートフォンにて、下記サイトへアクセスいただき、必要事項を入力の上、**2022年8月3日（水）**までにお申し込みください。

なお、オンライン配信参加用マニュアルが教区ホームページからダウンロードいただけます。下記 URL よりアクセスいただきご利用ください。

【参加申し込み】

<https://onl.sc/YWYszgw>



【参加者用マニュアル】

<https://bit.ly/2XSYtA9>



《問い合わせ先》東京教務所

〒177-0032 東京都練馬区谷原 1-3-7

TEL : 03-5393-0810 / Fax : 03-5393-0814（担当：大橋）